

1．件名：「日本原燃(株)MOX施設の新規制基準適合性に関するヒアリング  
(338)」

2．日時：令和2年6月18日(木)13時30分～15時00分

3．場所：原子力規制庁 9階A会議室(TV会議により実施)

4．出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

建部主任安全審査官、平野主任安全審査官、藤原安全審査専門職

日本原燃(株)

藤田 執行役員 燃料製造事業部 副事業部長 他8名

5．要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)から、当日提出資料に基づき、重大事故等への対処と有効性評価の概要の説明を受け、原子力規制庁から、以下の点について説明するよう求めた。

- 前回の審査会合で説明のあった設計基準事故及び重大事故の選定等の内容を踏まえ、事故の特徴、対策の概要及び評価の概要について文章で簡潔にまとめるとともに、関連する図表を含めて整理すること。
- 設計基準事故に関しても、事故の特徴、対策の概要及び評価の概要について、重大事故と同様に整理すること。
- 重大事故で想定する火災の規模の考え方について整理すること。
- 前回の審査会合で説明のあった設計基準事故及び重大事故の選定等の内容を踏まえ、外部事象を要因とした場合の事故シナリオ及び内部事象を要因とした場合の事故シナリオをまとめ、それぞれでの対処内容について整理すること。

(2) 日本原燃から、本日のヒアリングを踏まえて対応する旨の発言があった。

6．その他

提出資料

「重大事故等への対処と有効性評価の概要」